

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	被災用の備蓄品が、一日相当である。いつ、大きな災害が来るかわからないので、最低三日分は備蓄をしておきたい。また、水害時、安心なので、2階倉庫に保管する。	飲料水、食料などの、災害時の備蓄品を三日分持つようにする。	本社や上長に、相談・依頼し、飲料水や食料などを三日分は備蓄する。2階倉庫に保管する。	3ヶ月
2	35	総合避難訓練は、火事を想定しているが、地震時、テーブルの下に避難するなどの訓練も出来る範囲で実施する。	地震の時、職員も慌てず、入居者様も落ち着いて避難出来る	次回、総合訓練時、地震が起きたと想定した、避難訓練も行う	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。